## 学校支援地域本部の手引き

学校文援地域本部洔，地域と学校を一つなぐコーディネーターが中心となり，地域住民や豊富な社会経験を持つ外部人材等の協力を得て，様々な学校支援活動を行う事業で，学校•家庭•地域が一体となって地域ぐるみで子ども
 を育てる体制（組織）を整えることを目的としています。

## （1）：実施主体について

実施主体は市町村（市町村学校組合を含む）です。

## （2）：実施体制等について

市町村は，域内の学校支援地域本部等の地域学校協働活動の運営方法等について検討する運営委員会を設置（地域の実情に応じ，運営委員会に代わり得る既存の組織等をもって代替 することができます。）するとともに，地域学校協働活動の企画や学校•家庭•地域の調整等を行う地域コーディネーター等を配置する必要があります。

また，地域の実情に応じて，学校区ごとの協議会を設置することができます。

## 運営委員会の設置

地域学校劦働活動を推進する趣旨に鑑み，行政関係者，学校関係者，社会教育関係者，民生委員•児童委員，学識経験者等，幅広い分野の方々を運営委員に選定し，運営方法等 を検討する場が必要です。
必要に応じて，活動の種類に応じた分科会等を設けることも有効です。

## 地域コーディネーターの配置

地域学校劦働活動等を実施するための計画を企画•提案し，関係者等との実施に向けた調整や，地域人材の発掘等のコーディネート業務に携わる方の配置が必要です。


## 教育活動推進員等の配置

授業の補助，部活動の指導など学校活動の支援や，放課後学習等の支援活動を中心的に行う方を「教育活動推進員」と呼び，そのサポートを行う方を「教育活動サポーター」と呼びます。特定の資格や職業を指すものではありません。
また，学習が遅れがちな中学生•高校生等に対して，地域の人材や I C T の活用等によ る地域と学校の連携•協働による学習支援を行う取組（地域未来塾）を行う場合は，「学習支援員」を配置することができます。

③：活動内容の例

| 学習支援 | 授業の補助，放課後学習支援 等 |
| :--- | :--- |
| 部活動支援 | 運動部のコーチや文化部の指導 等 |
| 環境整備 | 子どもたちと一緒に行う愛校作業，草刈りや植木の剪定，定期的な花壇の整 <br> 備 等 |
| 登下校安全指導 | 登下校時に通学路に立つて行う声かけや交通安全の見守り 等 |
| 学校行事支援 | 運動会のテント張りなど設営や後片づけ，マラソン大会や遠足のコースでの <br> 宔導 等 |
| その他 | 読み聞かせ，流しそうめんや餅つき等の季節行事の開催，地域の祭りへの参 <br> 加，和太鼓や太刀踊り等の伝統芸能の指導，防災教•防災訓練 等 |

（4）：期待される効果について（一例）
子どもたち：地域の方とのふれあいを通じて，自分を見守ってくれる人がいる，応援してく れる人がいると思うことで，自尊感情や規範意識が育まれていきます。
地域の方々：「子どもたちに元気をもらつている」とか，「子どもたちの成長がわかって嬉 しい」など，生きがいにつながっています。
教 員：地域の方がプリント等の丸付けを分担してくださることで，これまで採点にか かっていた時間を指導に充てることができるようになります。

○子どもたちが地域住民と交流することによい，様々な体験の場が増えたことによる効果について

※平成 27 年度アンケート調査より
1 効果が得られた 2 ある程度効果が得られた 3 あまり効果が得られなかった
4 効果が得られなかった 5 分からない
＜自尊感情の向上につながった＞
＜コミュニケーション能力の向上に
つながった＞
＜学力向上につながった＞

⑤：人員確保策について（一例）
（例1）学校行事に関わってくれる地域住民との交流の中で確保
（例2）ホームページや広報紙に，支援員募集を呼びかけ
（例3）退職される方の情報を収集し，順次声かけ
（例4）現PTAや元臨時事務職員に，校長や行政から声かけ
（例5）前コーディネーターの人脈により確保
（例6）保護者に協力を依頼
（例7）地域外の大学生を学習支援員（地域未来塾）として確保
（例8）八ローワークで公募
（例9）放課後学び場人材バンク（N P O 法人高知県生涯学習支援センター）を活用
※学校支援地域本部事業として授業補助に入ってくださる方が，放課後等の時間帯は子ども教室や児童クラブで宿題の見守り等の学習支援に入ってくださる事例もあります。

県では，さまざまな講師や地域の協力者を登録•紹介する「放課後学び場人材バンク」を N P O 法人高知県生涯学習支援センターに委託して実施しており，地域学校協働活動の取組 をお手伝いしています。

